

NEWS LETTER



ボランティア塾 in 鶴嶺高校×BENIRINGO

CONTENTS

- ・11月～3月主催事業報告 & 予定
ボランティア塾 in 鶴嶺高校
第3回 SDGs カフェ
- ・特集：こどたん+プラス 2022
- ・寄贈物品仲介
- ・「さぼちゃんが行く！」
わんにゃんマルシェ
- ・お知らせ/カレンダー
市民活動のITサポート

サポセンはみんなの想いでできている



年末恒例、館内の大掃除。コロナの影響で出番のなかったプレイルームのおもちゃを取り出して丁寧に消毒しました。様々な方から寄付いただいた優しい手触りの木のおもちゃ。こどもたちを楽しませてくれる日が再び訪れることを祈ります。

開催案内 ▶ 地域の居場所づくり交流会VI@茅ヶ崎 =オンライン開催(ZOOM)=

講演と事例を通して「つながり創出のデザイン」という視点から居場所づくりの新しい可能性を探ります。

申込はコチラ▶



- ◇日 時：2月26日(土) 14:00～17:00
- ◇対 象：居場所運営に関心を寄せる市民、社会福祉法人職員、地域包括支援センター職員、社会教育・子育て支援・多世代交流などに関心を寄せる自治体職員
- ◇講 師：守本 陽一さん（一般社団法人ケアと暮らしの編集社 代表理事）
- ◇事例報告：松本 素子さん（ふらっと南湖）、高村 えり子さん（ママほぐ）
- ◇定 員：30名
- ◇申 込：2月1日(火)～2月21日(月) (申込制、先着順)
- ◇そ の 他：オンライン開催(ZOOM)のため、インターネットの接続ができるパソコンが必要
- ◇協 力：茅ヶ崎居場所づくりネットワーク

参加費無料



もっと知りたい！サポセンのこと

～市民活動応援プログラム～ 2021年11月～2022年3月 開催報告&これからの予定

開催報告 ボランティア塾 in 鶴嶺高校 2021

- ◇日時：2021年11月18日(木)5・6校時 @鶴嶺高校体育館 ◇対象：1年生400名 全体学習
◇第一部：ゲスト BENIRINGO
◇第二部：海で活動する3団体の紹介映像視聴
(湘南ウキブイ・サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブ・認定特定非営利活動法人 O'ceans Love)

ボランティア塾は、高校生の「知りたい」と市民活動団体の「伝えたい」が会い学ぶ機会です。

昨年は新型コロナウイルス感染症対策のため中止になりましたが、今年は開催できる可能性を見据え、第二部では災害・福祉・こども・文化・環境・国際・スポーツの分野から15の市民活動団体の参加表明がありました。しかし、第5波を受け、市民活動団体との対面授業は中止となりました。

<第一部/自由な選択～出逢って一年の2人のはなし～>

ゲストは、生徒が身近に等身大に感じられるよう、茅ヶ崎を拠点に活動している20代ふたり。BENIRINGOの田中さん、阿部さんはフリーペーパーやInstagramで環境問題や社会課題について発信しています。

田中さんは高校生の頃SDGsを知り、まずは自分の周りに広めようとフリーペーパーを発行。卒業後はアルバイト代を発行費用に充てて発信してきました。阿部さんは、高校卒業後、海外でボランティア活動をする中で学びの大切さを知り改めて大学に進学。都内で人権問題について考える音楽イベント開催などの活動をし始めた頃にコロナ禍となってしまいましたが、地元茅ヶ崎で共通の思いを持った田中さんと出会い、BEINIRINGOとして、ふたりで活動するようになりました。

現在の活動テーマであるプラスチックごみ問題、高校生にも身近なペットボトルのことや食品ロスにも触れ、クイズを織り込みながら、世界的な環境問題を自分事として考えるきっかけとなる話に、生徒たちも熱心に耳を傾けていました。

◎生徒のふりかえり (一部抜粋)

- ・町から川に流れているごみが沢山あるとは知らなかった
- ・ペットボトルの分解に400年の時間がかかることを知って、マイクロプラスチック問題の深刻さを理解できた
- ・スラム問題や貧困など世界の大きな問題に自分たちは解決できないけど、プラスチック削減など身近なものであれば協力できると思う
- ・好きなこと(興味)から始めたことが色々な人の心を動かして繋がっていきけることに感動した。私も行動力のある、人を動かすことのできる人間に将来なりたい
- ・一人がやるだけでは何も変わらない、というのではなく、一人がやり続けることで他の人にも広がり、必ず良い影響があると思った

- ・高校を卒業したら進学するか就職かの2択だと思っていたが、自分の今したいことを周りに説得し、していることがすごくカッコイイと思った
- ・自分の意志で決めたり、好きなことを見つける、好きなことを大切にすることが必要だと思った
- ・「直感」を信じることは私も思っていたことなのでとても共感した。その時自分がやりたいと思ったことは挑戦したい

<第二部/紹介映像視聴>

昨年、コロナ禍で対面授業が中止になる中、市民活動団体の想いを伝えたい、とサポセンがボランティア塾用に34分のDVDを制作。3団体からのメッセージ映像と代表コメント、先輩コメントに加え、東日本大震災直後、被災地に笑顔と元気を届けた鶴嶺高校先輩たちのエピソードや写真なども紹介しました。

ボランティア塾 in 鶴嶺高校



～映像を見た生徒のふりかえり～

◎ハチドリの一としく (サポセン大学生スタッフ作のアニメ)

- ・「私は私にできることをしているだけ」というセリフはどの場所に行っても言えることだと思った、自分のモットーにしたい

◎被災地(南三陸)へ笑顔と元気を届けた先輩たち

- ・こんなにも身近で東日本の復興を手伝っている先輩たちがいたなんて初めて知った。自分がもう少し大きかったら現地に行き、笑顔が届けたかった
- ・人から与えられるだけでなく、自分で考え行動することが大切。感じたことからすぐに行動したことに共感した

◎海で活動する3団体

- ・ボランティアはまじめにやらないといけないと思っていたので、楽しんでいいと知ってボランティアに対する考えが変わった
- ・ボランティアを続けていくのはとても大変なことだけど、諦めなければ良い結果になると思う
- ・自分の好きなこと、得意なことからだったら気軽に参加することができて良いと思う
- ・様々な人が幸せそうにしている、これが本当のバリアフリーと思えた。ボランティアは少ししかこまったイメージだが、遊んでいる時のように楽しそうで、若い人や子どもたちがボランティアをして差別や偏見をなくすことのできる未来になって欲しいと心から思った

～開催詳細はサポセン HP をご覧ください～

▷ 「ボランティア塾」実施後の取り組み ～生徒たちのホットな気持ちを受け止めたい！

塾終了後の「生徒ふりかえり」には、同時配付した「高校生でもできるボランティア一覧」から希望を書き込んでもらう欄があります。希望した生徒（今回は31名）には先生を通して参加の意思確認をしたのち、サポセンにてオリエンテーションを行います。

やりたい気持ちがあっても、部活や塾など時間的制約によりできないケースもありますが、これまでに、学習

支援やこども食堂、こどもの居場所、海岸清掃など、様々な活動先をコーディネート。中には長く続ける生徒もいます。

今すぐにはなくても、将来のどこかでボランティア塾の感動を思い出してもらえたらと期待しながら、400名分のふりかえりすべてに目を通し、参加団体にもフィードバックしています。

“イラストが得意”から世界をひろげる、Bさんのこと

2年前にボランティア塾を受け、海岸清掃の活動をした現3年生のBさん。コーディネートをしたご縁から、昨年、海で活動する団体紹介映像を制作するにあたり、鶴嶺高校の先輩談として、その時の感想などを話してもらいました。

サポセンでの撮影終了後、雑談の中からふとBさんがイラストが得意ということがわかり、サポセンを運営するNPO法人NPOサポートちがさきの会員向け情報紙にイラストを描いてもらうことに。早速送ってくれた作品のクオリティの高さに担当者もびっくり！



さらに、今年から一般社団法人4Heartsの活動にも参加することになりました。団体から相談があったのは昨年。末。「聴覚に障がいがある人たちも、誰もがゆっくりと温かいコミュニケーションが取れるまにしたい。学生たちと一緒に考え活動していきたい」という意向を受け、サポセンの若者ボランティアネットワークを通じて何名かに声かけ。Bさんも「中学時代の後輩に聴覚に障がいのある子がいる。ぜひ参加したい」と年始早々の打合せに来てくれました。

集まった4名の学生は意気投合！ヘッドホンで聞こえない体験をしてまち歩きをしたり、Instagramで発信していくことになったようです。

「ボランティア塾」は、高校生が市民活動団体の熱い思いを直に聴く機会。自分が暮らすまちで活動する身近な人たちの新鮮な生き方、考え方を知り、改めて自分自身の進路の選択肢について考えるきっかけとなる授業を目指しています。塾終了後も情報提供をしながら、思いを持って一歩踏み出した若者たちをバックアップしていきます。

開催案内 《こどたん+2022 同時開催》

第3回 SDGsカフェ × BENIRINGO

「宝物であふれるまちに ～みんなで考えよう茅ヶ崎のごみのこと～」



ちがさきを拠点に、環境問題に取り組み、活動を発信するパワフルな20代ふたり
身近なごみ問題をテーマに私たちができることを考えてみよう！

オンライン開催

- ◇日時：3月12日(土)10:00～11:00
- ◇対象：環境問題に関心がある親子（小学3年生以上）
- ◇定員：親子20組
- ◇参加費：無料
- ◇申込方法：サポセンHP内「こどたん+2022 特設サイト」から▶



【地球過保護プロダクション BENIRINGO の紹介】

様々な問題を多くの人に知らせ一緒に考えることが問題解決につながると考え、SDGsの目標達成に向けてフリーペーパーやインスタグラム、環境イベントなどで情報発信をしています。

～主な活動～

- ・エコラップづくりのワークショップ：蜜蝋と植物油脂で作る、繰り返し使えるエコラップ
- ・クラフトループマルシェ：茅ヶ崎の豊かな自然を100年後も子どもたちへ残す環境にやさしい出店者が集まるマルシェを開催
- ・河口クリーン：相模川の河口、湘南大橋の下を清掃



田中藍奈さん



阿部汐里さん



BENIRINGOのHP▶

■ 特集 ▶▶ **こどたん+(プラス) 2022 オンライン News !**

参 加 無 料

こどもから大人まで多世代が楽しめる体験型交流イベント！参加した人たち同士が交流し、みんなの思いがつながる。オンラインでいろいろ体験しながら、ちがさきの魅力を知って、これからも住み続けられるまちにするためにできることを考え、ひとりひとりが新しいことにチャレンジする。そんなキッカケづくりの場を提供します。

2月14日(月)~3月13日(日)

~詳細は、サポセン HP 内「こどたん+2022 特設ページ」▶



見に来てね~♪



Zoom ライブイベント スケジュール

開催日	時間	タイトル	見どころ！
2/23(水)	14:30~	「アートケア広場」絵の具テクニック大公開！	アートのスキルをバージョンアップ！
2/27(日)	10:00~	友達の恋愛トラブルを知ったとき、どうする...？ ZOOM で朗読体験しよう① (全2回)	十人十色の恋バナのエピソードから、「ココロとカラダ」はどうあるべきかを考える、その1
	13:30~	飾れる おひな様をつくろう！	サポセンで配布する折り紙キットを使って、オリジナル手作りひな飾りをつくりましょ♪
	14:30~	おやこでわくわく食育教室 ~デコ☆おしずしをつくろう！~	事前に市 HP でレシピを公開！ 管理栄養士からの食育クイズや、行事食のお話も聞けますよ
	10:00~	友達の恋愛トラブルを知ったとき、どうする...？ ZOOM で朗読体験しよう② (全2回)	十人十色の恋バナのエピソードから、「ココロとカラダ」はどうあるべきかを考える、その2
3/6(日)	13:30~	さあ、やってみよう！ 30分でできる、かんたん電子工作	家電・ゲーム機など、身の回りは電気製品だらけ。おうちで電池の仕組み工作実験ができます
	14:30~	きれいに見える万華鏡をつくろう	サポセンで配布する万華鏡キットを使えば、誰でもかんたんに出来ちゃいます！
	15:30~	福島やホノルルと ZOOM で共演！ 「茅ヶ崎・赤とんぼ音頭」「浜降サンバ」	みんなで踊れば、笑顔いっぱい楽しさ満点！ 茅ヶ崎の魅力を全国、世界に発信しよう！
3/11(金)	14:30~	じいじ・ばあばと一緒に、歌って踊ろう 健康フラ	懐かしい曲に合わせて、おうちで歌いながらカラダを動かす、簡単フラダンスに挑戦
3/12(土)	10:00~	SDGs カフェ3「宝物であふれるまちに ~みんなで考えよう茅ヶ崎のごみのこと~」	詳細は P3 参照
	13:30~	カンボジア・バーチャルツアー	長年カンボジア教育支援を続けている団体ならではの現地あるある話や現在の様子を紹介
	14:30~	もったいないレシピコンテスト SDGs について考えよう	余った食材や野菜くずも調理に活用！ それ捨てないで！おいしく食べちゃおう！
3/13(日)	10:00~	おやこで一緒に運動、バレトン レッスン	体を動かそう!! こどもから大人まで、たたみ1畳あればできるシンプルなお酸素運動です！
	11:00~	み~んなで遊べる楽しめる居心地の良い公園を考えよう~みんなのすき・苦手ってなあに??	だれもが居心地よく過ごせる公園って、どんな場所？ 交流しながら互いを知るために...

★プログラムの時間はそれぞれ 30 分~60 分。詳しい参加方法は特設ページをチェック！



学べる！遊べる！ちがさき動画配信

佐藤光市長、加藤大嗣市議会議員からのメッセージ動画もあります★ (字幕付きです)

開催中いつでも観られる♪

市民活動団体をはじめ茅ヶ崎市役所各課より、多くの人に知ってほしい！楽しんでほしい！と様々な工夫を凝らして作った渾身の動画約 70 本を提供！「ちがさきの歴史・文化・自然」「つくって遊べる」「体を動かそう」「手話」「生活の知恵」「音楽」「環境」「防災」など、気になる動画をいつでも何度でも楽しめます。今まで気づかなかった茅ヶ崎のいい所や魅力、暮らしに役立つ情報など、きっと再発見がありますよ！





クイズで知ろう！SDGsな市民活動

スマホにも対応している専用アプリで制作した、サポセンオリジナルクイズでは、答えを選んでポチっと…気軽に楽しみながら学べます。福祉・環境・まちづくり等の課題に取り組む市民活動団体からの問題を解き、自身や家族と一緒に参加できる活動があることに気づいてもらえたら…。茅ヶ崎がもっと元気になるように、自分ができることからやってみよう！



プラクラ <学生ボランティアチーム「さぼやんがーず」presents>

かんたん！キャップでつくるプラスチッククラフト4選 楽しいものづくりからエコについて考えよう

つくりにかた動画は、特設サイトとInstagramで公開！
クラフトをつくって、Instagramにアップロードしよう。
アップするときは「#こどたんプラス2022」「#プラクラ」をつけてね♪

コマ・ストラップ・
ネックレス・
ピンクッション



chigasakisapocen
ちがさきサポセン
インスタ見てね!!



*プラクラは、お家にあるものと100円ショップなどの材料で、簡単につくれるアップサイクルです！



おしえて！好きなあそび むかし好きだったあそび

子どもだった私たちが夢中になった遊び、お子(孫)さまがいま、夢中になっている遊びを教えてください。ひとつ思い出すと、あれもこれも楽しかったなあ…と、きっと沢山のエピソードが出てくるはず！好きな遊びが世代を超えて楽しめる会話のきっかけになることを願い、この企画が生まれました。みなさまからの回答は、館内掲示の桜の花びらとなり、春には満開の花を咲かせるでしょう。

桜の開花情報＝遊びランキングは、特設ページで随時更新していきます！

アンケートに
答えてイベントに
参加しよう！▼



館内の桜(回答)も
見に来てね～



たくさん
味かせましょ～

ひと足先に館内ではアンケートをスタート！

～現在の集計をちょっと紹介～

- 🌸 10代以下：人形あそび・あやとり・鉄棒
- 🌸 40・50代：ゴムとび
- 🌸 60代：鬼ごっこ・めんこ・缶けり
- 🌸 70代：木登り・ビー玉・お手玉 などなど…



お話を伺いながら、昔の茅ヶ崎の情景を想像しています。
世代や場所が違って同じ遊びをしてたんだな～、という
発見もあり。まだまだ「好きな(だった)あそび」を募集中です！

《参加予定団体》NPO 法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会、歌声サロン「チーパッパ」、園蔵祭囃子保存会、円蔵睦会、NPO 法人キーパーソン 21 湘南、三翠会、市民劇団オンリーワン、NPO 法人湘南遺産プロジェクト、湘南 SHOW 点、認定 NPO 法人湘南ふじさわシニアネット、じゃおクラブ湘南、ソーラーハウスにしかわ、ダンス・カマラード・メレンゲ(D・C・M)、チアフル、茅ヶ崎 CAD 部、茅ヶ崎市(環境政策課・社会教育課・図書館・秘書広報課・保健所健康増進課)、NPO 法人ちがさき自然エネルギーネットワーク、茅ヶ崎市食生活改善推進団体、茅ヶ崎セフティコミュニティアマチュア無線クラブ、ドローンパイロット(切通進)、ネパール教育支援の会 NESA、フイケ アオ アロハ ハウオリ、文教大学健康栄養学部 秋吉ゼミナール、ほめほめほーむ(Homehome Home)、一般社団法人ホワイトベース、わんにゃんマルシェ (50音順、1/20 現在)

《Web 協力》株式会社ポンド

《後 援》茅ヶ崎市、茅ヶ崎市教育委員会

■ 開催報告 モチベーションアップ !! 市民活動の実践講座 <オンライン開催>

第3回「できる！市民活動の会計処理+個別相談」

日時：12月4日(土) 14:00~16:00 @Zoom

参加者：9名 講師：本郷順子さん (NPO 法人税理士による公認活動サポートセンター)



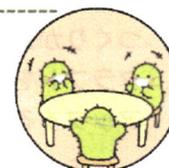
「会計報告は、数字で書いた事業報告。予算や決算にゼロが並んでいるだけでは、外から見たら何もやっていないのと同じ」。会計は団体の現状を知るとともに、会員以外の人たちの理解を得るために必要だという基本のお話から入り、その後は、決算に必要な会計書類の具体的な作成方法や現金管理の仕方や帳簿の付け方、謝金についての考え方、税金の話など実務にすぐに役立つ会計処理について具体例も交えながら丁寧に解説していただきました。

今回参加したのは、NPO 法人や補助金等を活用し長く活動する団体、新規団体立ち上げを検討する個人など様々。「本格的な NPO 法人の会計内容だったので難解なところが多かったが、大変勉強になった」「数字に弱い自分でも、会計の面白さが少し分かってきたように感じた。前段の説明から初心者の自分にも非常に分かりやすい説明だった。」「勘違いしていた部分もあり、参加して良かった。次回の会計報告に活かしたい」などの感想をいただきました。

■ 開催報告 コロナのモヤモヤおしゃべり会 2 (サポセン利用者懇談会)

日時：1月7日(金) 10:00~11:30 @サポセン (対面実施)

参加者：2名



オミクロン株の感染拡大が心配される中、当面つづくコロナ下で市民活動を前に進めていくためにはどんな支援が必要なのか、オンラインとリアルをつなげるための環境づくりを中心に意見交換しました。

この話題の背景には、「ハイブリッド方式のオンライン会議がうまくできていない。機材の扱い方が不慣れだったり、接続機器等の不具合で、リモートと会場でのメンバー間コミュニケーションが取りづらい。」「オンラインに精通しているメンバーが少なく、イベントや会議など何か企画すると、セッティング全てを自分が請け負うことになり、負担感を考えるとなかなか手を出せない。」「パソコンは苦手でもスマホは使える人が多い。スマホで気軽に参加できるようなやり方があれば知りたい」というお悩みがありました。

今年度、サポセン事業はオンライン開催がメインとなりましたが、今後のコミュニケーション手法や環境づくりについて、引き続き皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。皆さんからのアイデア、アドバイスお待ちしております！

■ “寄贈物品”と“誰かを想う気持ち”をお届け仲介

年末年始、事務用品やお菓子、手作り品など、サポセンのネットワークを駆使して様々なモノの仲介をしました。寄贈してくださった方々の想いを大切に、市民活動団体や来館者のみなさんにお譲りした一部を紹介します。

<p>▷たのくんからの贈り物 寄贈元：(株)大塚商会</p> 	<p>通信販売事業「たのめーる」のパッケージ破損などで戻し入れになった商品や季節商品などを NPO 団体や福祉施設に寄贈する社会貢献プログラム。文房具類は子ども支援団体に、衛生用手袋等の消耗品は福祉施設にお届けしました。</p>
<p>▷明治のお菓子 寄贈元：明治ホールディングス(株) 株主のみなさま</p>	<p>株主優待寄贈として、障がいのある子どもたちや東日本大震災の影響を受けている子どもたちの支援をしている団体へお菓子や飲料を寄贈するプログラム。今年は市内9団体の子どもたちへのクリスマスプレゼントになりました。</p>
<p>▷手編み衣装付きキーホルダー 寄贈元：市内在住の方</p> 	<p>昔編み物教室のお手伝いをしていたというシニアの女性が来館。「趣味でキーホルダー人形を作って高齢者施設等に寄贈していたが、コロナ禍でなかなか人にお渡しする機会がなく困っている」とのこと。クリスマス前の時期だったこともあり、約600個のくまやいぬ、キューピー人形は、サポセン利用者への頒布(代金はげんき基金へ寄付)、子ども支援団体や高齢者・福祉施設への寄贈と瞬く間になくなりました！保育園の園児さんからは可愛いお礼のお手紙もいただき、制作された方もとても喜ばれていました。</p>
<p>▷2022年カレンダー 寄贈元：大和リース(株)、 利用者のみなさま</p>	<p>年明け、館内ハンガーラックに吊るして掲示。写真や絵、デザイン、紙質など色とりどりの壁掛け・卓上カレンダー約100個、みなさん楽しみながら選んでいました。</p> 



茅ヶ崎で活躍中の市民活動団体を追っかけレポート！

さぼちゃんが行く！

HP



Facebook



Instagram



わんにゃんマルシェ

年に1回、保護団体や事業者、キッチンカーが不幸な命を助けるために集まり、保護犬保護猫のためのチャリティイベントを開催。第9回わんにゃんマルシェが3月27日(日)、第一カッターきいろ公園(茅ヶ崎市中央公園)にて開催予定！ 正会員9名、ボランティア他10名

《代表の古知屋さんにお話をうかがいました》

犬・猫との共生を目指した活動

普段は保護犬活動の団体で代表をしている古知屋さん。その活動に加えて2016年に「わんにゃんマルシェ」を立ち上げました。目的は、数多くある犬猫の保護活動をしている団体の支援と譲渡会の開催です。イベントで譲渡会をすることにより集客が見込まれ、より多くの人に様々な理由で保護された犬・猫について知ってもらう機会をつくることができます。保護犬保護猫の数を減らすためにも、飼い主さんやこれからペットを飼おうとしている方へ知ってもらいたいこと、考えてもらいたいことを訴える啓発イベントです。

どこの保護団体もそれぞれの犬猫にあった世話やケアは想像を超える大変な時間です。殺処分される前に新しい飼い主さんを見つけるため、動物保護に関わっている方々は「動物の命を1匹でも救いたい！」「誰かがやらなくちゃ！」「保護活動を始めた以上、投げ出せない」等、強い責任感のもと懸命な努力をされています。その命をなんとかしたい思いで活動している人、それを応援したい人、同じ思いの人たちが集まり、物販やミュージックライブ、キッチンカーなどで来場者に楽しんでもらえるマルシェを通じて、保護犬保護猫について知ってもらうことを大切にしています。

何とかしたいその命

最初は小さなカフェで神奈川県動物愛護センター(平塚市)の建て替え資金の寄付集めを目的として開催しました。第3回からは、ド素人の主婦メンバーが試行錯誤しつつ譲渡会も併せて開催。イベントでの売上金や募金は、参加団体に寄付しています。企業の協賛や知り合いよりペットフードのサンプルを提供いただきマルシェを盛り上げてくださっています。長年のお付き合いで築いた信頼関係、人と人の繋がりに感謝をし、今では関東エリアで大きな譲渡会と位置づけられるようにまでなりました。



第7回2019年11月開催(さむかわ中央公園)

マルシェへの参加が一番多い時は14団体、保護犬保護猫は約80頭が参加したときもあります。譲渡会では毎回約4割の新しい家族が決まっています。

第8回(2020年11月)はコロナ禍のため、入場制限や消毒による感染対策、保護犬保護猫とのふれあいは中止となりましたが開催することができました。ふれあいはなくとも、募金だけ持って来てくださる方からは「毎回イベントを楽しみにしている」という声を聞き、待っていている人がいるんだ！と、心から嬉しく、やりがいを感じています。そして、待ちに待った第9回目が3月27日(日)に開催予定です！メンバーも1年3ヶ月ぶりの開催で企画にも力が入ります。

さらに令和2年度(2020年)・3年度(2021年)と茅ヶ崎市市民活動げんき基金の補助金を受けることができました。捨てられるペットの現状と原因を知ってもらい、動物を飼うという命を預かる行為に責任を持ってもらうための啓発活動に継続して取り組んでいます。そのため新しくホームページを開設。保護犬保護猫のことはもちろん、イベント情報、飼っているペットのこと、動物に関するお悩みこと、ボランティアやスポンサー募集等の発信をしていきます。ぜひ新しいホームページを覗いてみてください。(最新情報は団体HPを参照)

責任と愛情を最後まで

安らぎや癒しを求めペットを飼い始める人が多くいる一方で、平気で捨てたりして(飼育放棄等)、今でもたくさん犬や猫が愛護センターに保護されています。愛護センターに持ち込まれた動物の命を保護団体の方がどう救っているのか、ペットを飼っている(これから飼おうとしている)方々にその一生、責任をもって飼育する心構え、しつけやマナーを伝え、私たち人間が動物を捨てない共存できる社会になることを目指し、日々の活動に加え「わんにゃんマルシェ」というチャリティイベントも続けていきたいです。

動物のことを何より一番に考えている古知屋さんの姿が印象的でした。ここ茅ヶ崎でもペットと暮らしている方が多いと思います。人も動物も共に幸せになるためできること…誰もが力になれることはあります。ぜひみなさんも動物愛護に目を向けてみてください。



お知らせ

開催案内

市民活動 IT スキルアップミニ講座 第 6 弾！@サポセン ～対面講座～

「HP 制作編」

日時：3月22日(火)13:30～17:00

対象：市民活動団体のほか、地域団体や福祉施設等の
スタッフなど、公益・共益の活動に関わる方

講師：横溝芳明さん(NPO 法人パソコンボランティア湘南)

定員：10名(要申込・先着順/1 団体 2 名まで)

参加費：500円(資料代)

持ち物：筆記用具、ノート PC(OS: Win10)

※PC の貸出可/要予約

詳細、お申込みはサポセン HP にてご確認ください

「市民活動の PC サポート」

パソコンボランティア湘南メンバーによるワンポイント
レッスン (場所: サポセン)

Zoom の使い方や Office の操作方法、ホームページ記事の
アップ方法など、活動上のちょっとした困りごと
について相談できます。お気軽にご利用ください。

(原則第 2・4 月曜日)

【これからの予定】2/14・2/28・3/14・3/28

①13:00～

②14:30～ (各 1 時間、事前予約制)

PC サポートの詳細はコチラ▶



■「貸出口ッカー」利用募集!

来年度の館内貸出口ッカーの利用を募集します。

団体の資料や物品保管に利用いただけます。

●貸出期間：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

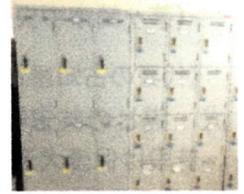
●使用期間：1 ヶ月～最大 1 年(毎年 4 月契約更新)

●料金：

小型 200 円/月 (現在の空き 6 個)

大型 410 円/月 (現在の空き 1 個)

～詳しくは窓口まで～



■令和 4 年度実施 市民活動げんき基金補助事業

「公開ヒアリング・プレゼンテーション」開催

応募した団体すべてが参加。提出書類(事業企画書)と
ヒアリング・プレゼンをもとに、市民活動推進委員会が
評価・審査を行います。お気軽にご参加ください。

日 程：3月19日(土) 午後

場 所：茅ヶ崎市役所本庁舎 4 階

会議室 2～5(予定)

問合せ：市民自治推進課 82-1111(代表)



※新型コロナウイルスの感染拡大の状況によってオンライン
での実施等、実施方法を一部変更される場合があります。

新型コロナウイルス (オミクロン株) 感染拡大抑制のため、引き続き予防対策を講じたうえでのご利用をお願いします。

サポセンカレンダー

<○休館日、□館内利用制限日>

2月							3月							4月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6					1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
28							28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	

・2/1 PM IT スキルアップミニ講座

・2/5 NT 第 2 回 SDGs カフェ

・2/26 PM 地域の居場所づくり交流会VI

・3/6 PM, 3/11 PM こどたん+プラス/Zoom ライブ

・3/12 AM 第 3 回 SDGs カフェ

・3/22PM IT スキルアップミニ講座

※茅ヶ崎市「新型コロナウイルス市内感染のまん延防止に係る取り組み方針」や主催イベント開催のため、上記以外でもフリー
スペースのご利用を制限させて頂く場合があります。ご理解ご協力の程お願いいたします。

ちがさき市民活動サポートセンター

開館時間 9:30～21:30 (休館日：毎月第 3 水曜日、年末年始(12/28～1/3))

アクセス JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩 10 分程度・駐車場 14 台・障がい者用駐車場 1 台・駐輪場あり

連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7 TEL/FAX：0467-88-7546

E-mail：s-center@pluto.plala.or.jp URL：https://sapocen.net/

編集・発行 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき

(指定管理期間：2021 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

サポセンキャラクター
“さぼちゃん”



サポセン HP